



## 発達支援ルーム

どれみ\*ふぁそら\*しどれ\*みふぁそ

しんぶん8がつ



梅雨が明け、いよいよ夏本番がやってきました♪お祭りや花火大会、海や川など自然の中で身体をいっぱい動かしたり、たくさんのイベントが待っているのではないのでしょうか。不規則な生活から体調を崩すことも多い季節なので、体調管理に気をつけながら、楽しい夏を過ごしましょう！

### 座間味島キャンプ

7月23日～26日の3泊4日で沖縄県の座間味島にキャンプに行きました。今年は台風の心配もありましたが、日ごろの行いが良かったのか最高の沖縄日和でした。那覇港から座間味島までは、360度の青い海と空に囲まれながらグランドバンクスとはやぶさ号というカッコいい2艇の船で航海しました。船釣りでは、高級魚のミーバイ、グルクン、シロダイなど広島では見たことのないような魚が次々と釣れました。釣った魚は宿泊した「民宿やどかり」の方が唐揚げやお刺身などの料理にして振る舞ってくれました。スタンドアップパドルでは少し離れた無人島目指してパドルを漕いでいきます。波がある中でのパドル操作はなかなか難しいものですが、パドルを素早く左右に持ち替えて、まっすぐ進めるように頑張りました。それからグラスボート（船底がガラス張りで見えやすい）でコバルトブルーの海底を探索しました。色とりどりの熱帯魚やサンゴ礁が次々と顔を出します。「黄色いのが動いた！」「ナマコがおった！」「え、チンアナゴいるの?!」ガラスを覗き込みながら色々な発見を共有できました。ウミガメが出逢える事で有名な阿真<sup>あま</sup>ビーチでは、逢える確率の高い早朝でも2日連続逢えることなく…2日目の夕方にもしかしたら来るかも、と



いう噂を頼りに祈りながらシュノーケリングをしていると、なんと奇跡的にウミガメが逢いに来てくれました!!野生のウミガメと一緒に泳ぐことが出来て、本当に運が良い子供たちでした。存分に楽しんだ4日間はあるという間で、座間味島と沖縄から参加の子ども達との別れを惜しみながら飛行機に乗りました。3泊4日の療育キャンプでは、食事動作、生活動作、人間関係など普段見ることのできない様子をたくさん見ることが出来ます。保護者様には後日、キャンプを通してのお子様のフィードバックを弊社の代表が直接お話いたします。次回は12月22日～25日の沖縄本島キャンプを開催予定です。たくさんの方の参加をお待ちしています。



## みふぁそオープン!!

みふぁそがついに8月1日よりオープン致しました!平日の9時～12時は不登校のお子様を対象とし、復学や就職に向けて個別支援、集団活動(SST ソーシャルスキルトレーニング)を実施しています。平日13時～18時と土曜日は従来通り1時間感覚統合理論に基づいた療育を実施しています。

この度、みふぁそには新アイテムがたくさん導入されました!その1つが「レッドコード」という器具です!レッドコードはスポーツ領域やリハビリ領域、健康増進と幅広く使用されており、リラクゼーション、ストレッチに有効とされています。

毎週木曜日11時～理学療法士によるレッドコードを使用した運動療法を実施しております。また「バーswing」や「ラダーウォール」も導入されました!奏音で第2号となる「ボルダリング」は大変な人気となっております!



<レッドコード>



<バーswing>



<ラダーウォール>



<ボルダリング>

これからも保護者様、子ども達に楽しく安心して通っていただけるようみふぁそスタッフ一同精進してまいりますので、よろしくお願い致します。

### イベント予定

8月26～27日…江田島キャンプ

9月23日…アクアス遠足

9月30日…森川代表講演会

12月22～25日…沖縄キャンプ



## お母様からの出来たよスクリーン！！

どれみに通っているR君のお話です。R君は、昨年からどれみに通い始め、一年が経ち、この一年間で大きく成長しました。来所当初は、言葉も少なく“あ”や“う”のみでの意思表示でした。療育を行っていく中で仲の良い他児がたくさんでき、その他児の真似をしたり、スタッフと一緒に「かして」の練習をしていく事で本児から積極的に他児とコミュニケーションを行えるようになりました。今では「先生、車、かして」や「OOくん、一緒に遊ぼう」等が言えるようになりました。そして、触覚が過敏なR君でしたが、スティックのりで興味を持ってもらうことやハンドペインティングを行うことで、フエキのりを使用しての製作活動が出来るようになり

ました。また、歯磨きも温めのお湯で行い、刺激を抑える事で少しずつ出来るようになりました。これからもR君の“できた！”を全力で支援していこうと思います。

### お母様より...

去年の夏、どれみに通い始めた時は、母も子も不安でいっぱいでした。母子分離なんて出来なくて、入り口の所で抱っこして、みんなの活動を眺めているような感じでした。

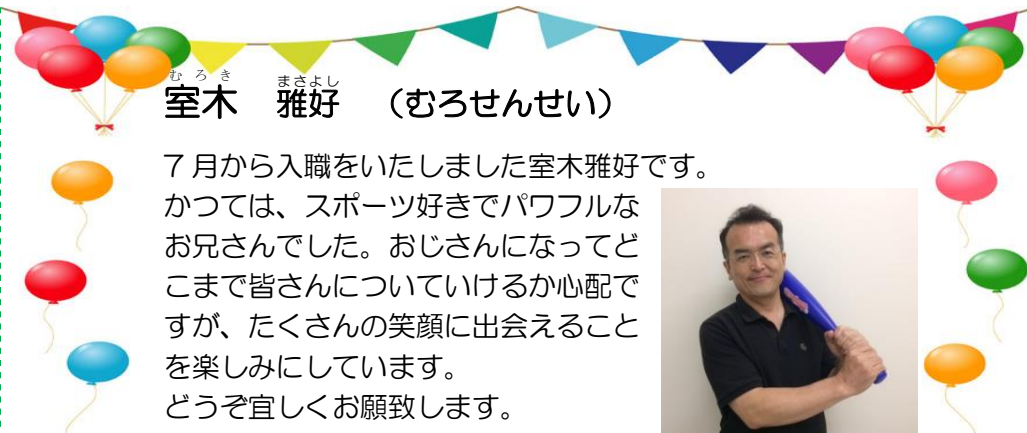
今回一緒に通う中で、先生方が息子の興味ある物を使って活動に入れて下さったり、前庭感覚を満たすことが好きな息子を抱っこしてクルクル回って下さったり...

少しずつ、少しずつ私から離れて活動に参加できるようになり、「どれみに行くよ」と言うとピョンピョン飛び跳ねて喜ぶまでになりました。

この春から母子分離を始めて、今では用意を一通り終わらせたら、入り口の所でバイバイが出来るように！

迎えに行った時に笑顔いっぱいの彼を見ると、“今日も楽しかったんだな”と、とても嬉しくなります。

まだ息子なりに色々課題はありますが、彼が楽しく活動出来ること、そして笑顔でいてくれる事を先生方は一生懸命考えて下さいます。彼の療育を私も陰ながら支えていければと思います。



## 室木 雅好 (むろせんせい)

7月から入職をいたしました室木雅好です。かつては、スポーツ好きでパワフルなお兄さんでした。おじさんになってどこまで皆さんについていけるか心配ですが、たくさんの笑顔に出会えることを楽しみにしています。どうぞ宜しくお願い致します。

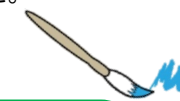


## どれみの作品介绍！！



どれみ・しどれをご利用のY君が約2か月間頑張って製作した「天の川」です。Y君は、“切り替えをスムーズに行うこと”“気持ちを自ら言葉で伝えること”“手先を使う活動に取り組むこと”が目標としてありました。

この制作を通し、「今日はOOまでする」と自ら見通しを立てることや「OOがしたいからOOを貸してください」と自らの要求を伝えてもらうことを行いました。また、折り紙を指先でちぎることやフエキのりを指に付けて使用すること、大きめのハケやハンドペインティングを行うことで、楽しみながら手先を使って製作を行ってくれました。



### その結果...

- 声掛けのみで片づけを行い、次の活動に切り替える事が出来るようになりました。
- 困った時や要求がある時は自ら伝えてくれるようになりました。
- “力の調節をする練習”や“鉛筆を三点支持で持つ練習”“ハサミを使う練習”等の手先を使う活動に取り組めるようになりました。

